

メンテックワールド社長 小松節子のハートフルメッセージ



創業60周年で思うこと

弊社は、今年10月で創業してから丸60年を迎えます。振り返ると、さまざまなことを乗り越えてきた60年だったように思います。

会社の出発点は、東洋工業(現マツダ)本社工場での生産設備のメンテナンス業務。その後、一歩ずつ業務を拡大し、2011年に会社名をメンテックからメンテックワールドに変更したのを機に、海外への展開を加速化しました。

転機は08年。本社を東広島市に移転し、事業発展の礎が築かれたことです。マツダから譲り受けた工場は広くて、工場に不可欠の排水処理場を完備。生産能力を高めてくれました。東広島市は多くの大手の工場が進出、自動車関連だけではなく、多業態にわたって仕事ができるきっかけも提供してくれました。

一方、若い人から高齢者、外国人まで、多様性のある社員が集まっていたこと、良いお客さまに巡り合えたことも、会社が発展する原動力になりました。

次の目標は創業70年に向けて、メンテナンスの総合商社になることです。60年で積み重ねてきた技術を生かしながら、メンテナンスを軸にロボットやIT分野までこなせる会社にしていきたい、と思っています。そして「変化すること」を会社の大きな柱に据えながら、変化し、追求し、100年に向け大きく羽ばたき、社会貢献をして参ります。